
s p a r k i n g !

柚木あずさ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

s p a r k i n g !

【Nコード】

N 4 1 4 2 G

【作者名】

柚木あずさ

【あらすじ】

“油断大敵”——俺は、その言葉をかみしめる。

くそつ。どうすりゃいいんだ！

初めから分かっていたはずだった。このミッション、手間取れば窮地に陥るということくらい。所要時間を少しでも削るため、精神を極限にまで高めて作業に取りかかっていた。まさか、それがあだになろうとは。

手先にばかり集中してしまうがために他への注意力が格段に低下してしまっただ。

人体を利用した、巧妙なワナ。ほんの少し動くだけでも、身じろぎのひとつでさえ命取り。身動きしたその瞬間、電流が全身を駆け巡る。冬だというのに、額に汗がにじむ。

「くつ……俺としたことが……」

だから正座なんて慣れないことするべきじゃないんだよ、本当にもう！

集中できる気がするから——ってカッコつけたのが悪かったんだ！ ああ、出来ることならば1時間前の自分の頭をはたいてやりた

いッ。
涙目の我が眼に映るは念願のギガントロボ・コスモフォーム1/144モデル。しがない学生宅リビングの卓上に舞い降りた巨大人型兵器（1/144モデル）は、散っていた残骸を見下ろし悠々とティッシュ箱の上に鎮座する。あたりに漂う接着剤の匂いの向こうに、激戦の舞台が確かに見えた。

こんなことになるなら休憩をしっかりとって足を伸ばすようにしてれば良かった。悔やんでも悔やみきれないとはことことだ、ちくしょう。

いつまでもこうやっているわけにはいかない。行くも地獄、戻るも地獄。されど今現在の状態を保持するのも辛い。この中腰の姿勢は確実に体力と精神力を削っていく。強行突破を試みて、ゆっくり

と体を休ませるのも手だ。

やってやるうじゃないか。

大きく息を吸い込み、腕に力を込めた。

——その時。

ぞぞつと背筋に怖気が走った。殺気にも近い、しかし負の感情の一切を排した、獲物を狙う純粹な視線。彼奴はハンターとしては未熟と言わざるを得ない。気配を隠しきれていないのだから。

しかし今は、その幼さが心臓をザリザリとへつつていくような恐怖として迫ってくる。何も知らないが故の無邪気さ、いや、知っているゆえの残酷さかもしれない。

いたぶるかのようにじりじりと迫る気配が、真綿のようにゆるりゆるりと喉元を締めつけていく。

体温が1、2度下がったような気がした。

耳殻が捕らえた敵機の第一声が脳内をひつかきまわす。

「——ツちよ、いいか、来るなよ！ 絶対だぞ！」

警告。敵機、尚モ接近中。

頭の中を警告ランプがくるくると回り続けていた。

敵機から発せられた第二のシグナルが鼓膜に突き刺さる。

「にい」

我が家のアイドルにしてマスコット、湯たんぼ兼セラピストである愛猫・イチゴだ。

くりつとした瞳をきらきらと輝かせ、甘えるように小さく鳴きながら、殺人兵器と称して過言でもない愛くるしい表情をふりまく。

小さな4つの足と尻尾とをぱたぱた動かし、もつれるように、転げるように、飼い主（＝俺）のもとへと走り出す。

ああ！ いつもなら、いつもなら！

抱き上げて、その小さな身体をあますところなく撫でつくしてやるというのにッ！

「イチゴ、良い子だから！ お願いだからこっちに来——ッ」

その日、イチゴは生まれて初めて獲物をしとめることに成功した。

（後書き）

うっかり足をしびれさせたときの絶望感と後悔って半端ないです。
痛いわけじゃない。命にかかわるわけでもない。けれどなんか怖い。
ミッション、電流、ワナの三大噺でした（3単語とも本文に含まれて
います）
感想・評価・指摘・批評・その他もろもろ、正座してお待ちしてお
ります。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4142g/>

s p a r k i n g !

2010年10月14日23時35分発行